



ATLA
Acquisition, Technology &
Logistics Agency



防衛セキュリティゲートウェイ (DSG)

保護すべき情報の目録作成に係る補足資料

令和7年1月 (第2.0版)

防衛装備庁長官官房総務官付
情報システム管理室

はじめに

本資料の目的

「装備品等及び役務の調達における情報セキュリティ基準（防衛産業サイバーセキュリティ基準）」第6は、保護すべき情報の管理状況を記載した目録の作成・更新・保管について規定しています。

DSGからは、契約の期間中に加入企業に対し、定期的にシステムログ（「装備品等及び役務の調達における情報セキュリティの確保に関するシステムセキュリティ実施要領」第9に記載）を提供することとしております。加入企業は、これら各種ログをもとに必要に応じて目録を作成してください。

本資料は、同規定における接受等の措置とDSG上の操作との連関や、DSGから提供可能なログとの対応を示すことで、保護すべき情報の適切な管理に役立てていただくことを目的としています。

本資料に関するお問い合わせ先

防衛装備庁長官官房総務官付情報システム管理室 dsg-atla@atla.mod.go.jp

保護すべき情報の目録の作成・更新

- 防衛産業サイバーセキュリティ基準において、保護すべき情報の目録の作成・更新・保管が求められています。
- DSGにおいては、同目録の作成・更新に必要な情報を補完する目的で、定期的にシステムログを提供します。このシステムログを目録として代用することが可能です。ただし、可搬記憶媒体に保存した場合や、ZIPで圧縮して操作した場合など、必要に応じて加入企業にて同目録を作成・更新してください。詳細は、「情報セキュリティ基準とDSGサービスの対応表」をご覧ください。
- 加入企業からの申請に基づきシステムログ以外の各種ログを提供する体制も整えています。

《参考》防衛産業サイバーセキュリティ基準

第6 保護すべき情報の管理

1 保護すべき情報の分類

防衛関連企業は、保護すべき情報を他の情報から明確に区別できるよう適切に分類し、厳格に管理するものとする。

2 保護すべき情報の目録の作成等

(1) 目録の作成

管理者は、保護すべき情報を保管した場所、保存した保護システム、可搬記憶媒体等、**保護すべき情報の管理状況を記載した目録を作成する**ものとする。

(2) 目録の更新

ア 管理者は、**下記の(ア)から(ウ)までに掲げる措置（以下「接受等」という。）を実施する場合は、保護すべき情報の目録を更新する**ものとする。

(ア) 保護すべき情報の**接受、作成、製作**又は**複製**（バックアップを含む。以下同じ。）

(イ) 保護すべき情報の**閲覧**又は**持ち出し**（取扱施設の外に持ち出すことをいい、貸出を含む。以下同じ。）

(ウ) 保護すべき情報の**送達、返却、提出**又は**廃棄**

イ 目録には、接受等を行った者の氏名、所属、所在等を記載するものとする。ただし、保護システムにおける保護すべきデータの閲覧については、システムログの記録により代用することができる。

(3) 目録等の保管

管理者は、保護すべき情報の目録は、不正なアクセス、改ざん、盗難等から保護するため、文書により保存する場合は、施錠したロッカー等（第8第5項第2号の規定により鍵及び解錠キーを厳格に管理するものとする。以下同じ。）により、データで保存する場合には、暗号化により必要な期間保管又は保存するものとする。

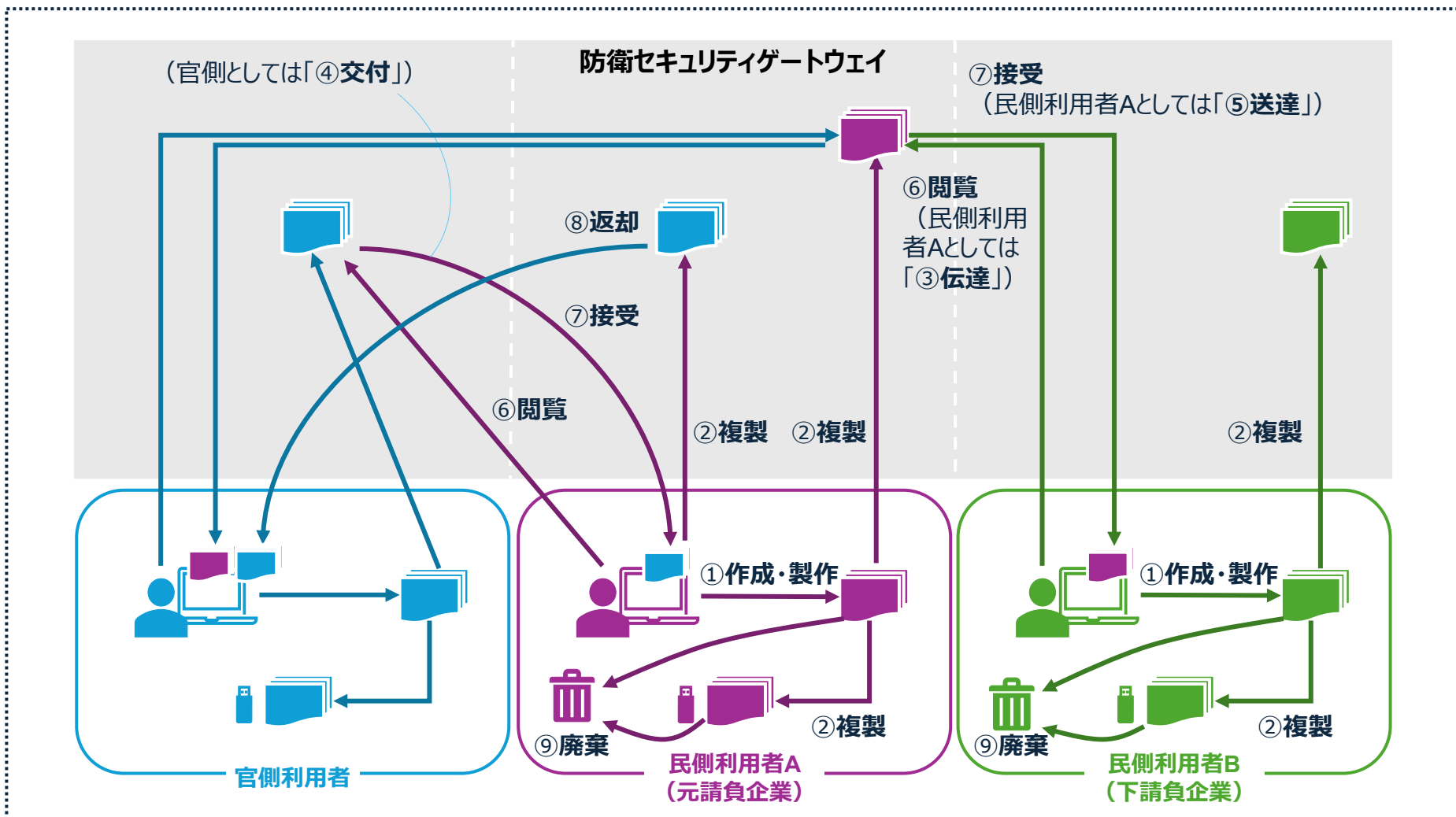
DSGにおける各措置の定義及び相関図

- DSGにおいては以下の9つの措置について定義し、次頁以降に**(a)官側利用者**、**(b)民側利用者A（元請負企業）**、**(c)民側利用者B（下請負企業）**の間における相関図を示します。

#	措置	DSGにおける定義	備考
①	作成・製作	➢ 利用端末においてデータの 新規作成、加工、編集 を行うこと	
②	複製	➢ DSGに格納されているデータの コピー、印刷、可搬記憶媒体等への出力、バックアップ を行うこと ➢ DSG上にデータを アップロード すること	
③	伝達	➢ DSG上にデータを アップロード し、当該データをアップロードした者以外の利用者が 閲覧 したとき	アップロードしたデータを、アップロードした者以外の利用者が閲覧した場合は「③伝達」となる
④	(交付)	➢ 官側利用者がDSG上に アップロード したデータを民側利用者が ダウンロード したとき ※民側利用者のダウンロード操作は「#7 接受」となる	※民側利用者は該当なし
⑤	送達	➢ DSG上にデータを アップロード し、当該データをアップロードした者以外の利用者が ダウンロード したとき	アップロードしたデータを、アップロードした者以外の利用者がダウンロードした場合は「⑤送達」となる
⑥	閲覧	➢ DSGに格納されているデータを 閲覧 すること	
⑦	接受	➢ DSGに格納されているデータを ダウンロード すること	
⑧	返却	➢ 官側利用者から貸し付けを受けているデータを 返却 すること	交付されたデータを民側利用者がDSGにアップロードし、官側利用者がダウンロードすることをいう
⑨	廃棄	➢ 民側利用者が利用端末にダウンロードしたローカルデータを 削除 すること ➢ 民側利用者が、 データ整理期間中にデータを削除 すること	

DSGにおける各措置の定義及び相関図

- 前頁にて定義した各措置につき、(a)官側利用者、(b)民側利用者A（元請負企業）、(c)民側利用者B（下請負企業）の間における相関図を示します。



ログとの対応表

ログとの対応表 (1/5)

- DSGにおいては「**装備品等及び役務の調達における情報セキュリティの確保に関するシステムセキュリティ実施要領**」第9の規定に基づき、**監査時に必要な6種類のログ（#1 起動・終了ログ、#2 ファイルアクセスログ、#3 ファイル操作ログ、#4 ドライブ追加・削除ログ、#5 認証ログ（多要素認証）、#6 監査ログ・カスタムレポート）**を定期的にDSG利用企業に提供しています。
- **目録の作成・更新に記録する措置は、DSGの操作と、それに対応する操作ログを突合することで確認することが可能です。以下にその関連を示します。**

措置	DSGにおける行動	ログ情報			
		種類	項目	操作	確認項目
①作成・製作	利用端末においてデータの 新規作成、加工、編集 を行うこと	#3 ファイル操作ログ	①操作種別:ファイル操作の種別 ②パス1、③パス2:ファイル名・フォルダ名のパス ④ドライブ種別1:リムーバブルディスク判定 ⑤コンピュータ名:ホスト名 ⑥ログイン名:アカウント名	新規作成	①:ファイル作成 ②:対象のパス名、ファイル名 ⑥:民側利用者アカウント名
				加工、編集	①:ファイル上書き保存 ②:対象のパス名、ファイル名 ⑥:民側利用者アカウント名
②複製	DSGに格納されているデータの コピー、印刷、可搬記憶媒体等への出力、バックアップ を行うこと	#6 監査ログ・カスタムレポート	①Item type:ドキュメント、フォルダ種別 ②Event:操作の種別 ③DocLocation:サイトのURLとファイル名 ④EventData:補足事項 ⑤tp_Login:アカウント名	コピー、バックアップ	①:1 (ドキュメント) ②:12 (コピー) ③:コピー元のパス名、ファイル名 ④:コピー先のURL ⑤:民側利用者アカウント名
					①:ファイルコピー ②:コピー元、コピー元のパス名、ファイル名 ③:コピー先、コピー先のパス名、ファイル名 ⑥:民側利用者アカウント名
		#3 ファイル操作ログ	①操作種別:ファイル操作の種別 ②パス1、③パス2:ファイル名・フォルダ名のパス ④ドライブ種別1:リムーバブルディスク判定 ⑤コンピュータ名:ホスト名 ⑥ログイン名:アカウント名	印刷	①:ファイル作成 ②:c:¥xx¥¥spool¥PRINTERS ※更に詳細が情報が必要な場合は、プリントログの取得申請が必要 ⑥:民側利用者アカウント名
				可搬記憶媒体等への出力	①:ファイル持ち出し ④:リムーバブル ⑥:民側利用者アカウント名

ログとの対応表 (2/5)

措置	DSGにおける行動	ログ情報			
		種類	項目	操作	確認項目
②複製	DSG上にデータを アップロード すること	#6 監査ログ・カスタムレポート	①Item type:ドキュメント、フォルダ種別 ②Event:操作の種別 ③DocLocation:サイトのURLとファイル名 ④EventData:補足事項 ⑤tp_Login:アカウント名	アップロード	①:1 (ドキュメント) ②:5 (アップデート) ③:サイト名、ライブラリ名、ファイル名 ⑤:民側利用者アカウント名
③伝達	DSG上にデータを アップロード し、当該データをアップロードした者以外の利用者が 閲覧 したとき	#6 監査ログ・カスタムレポート	①Item type:ドキュメント、フォルダ種別 ②Event:操作の種別 ③DocLocation:サイトのURLとファイル名 ④EventData:補足事項 ⑤tp_Login:アカウント名	アップロード	①:1 (ドキュメント) ②:5 (アップデート) ③:サイト名、ライブラリ名、ファイル名 ⑤:民側利用者アカウント名
		#6 監査ログ・カスタムレポート	①Item type:ドキュメント、フォルダ種別 ②Event:操作の種別 ③DocLocation:サイトのURLとファイル名 ④EventData:補足事項 ⑤tp_Login:アカウント名	アップロード者以外の利用者による閲覧	①:1 (ドキュメント) ②:3 (閲覧) ※アプリケーションで開いた場合、連続する行の一つ前の行に「5 (アップデート)」と表示される (※参考資料参照) ③:サイト名、ライブラリ名、ファイル名 ⑤:官側利用者または民側利用者アカウント名
④交付	官側利用者がDSG上に アップロード したデータを民側利用者が ダウンロード したとき ※民側利用者のダウンロード操作は「②接受」となるため、対応ログは「⑦接受」を参照	#6 監査ログ・カスタムレポート	(官側利用者のみに関係する措置であるため省略)		

ログとの対応表 (3/5)

措置	DSGにおける行動	ログ情報			
		種類	項目	操作	確認項目
⑤送達	DSG上にデータを アップロード し、当該データをアップロードした者以外の利用者が ダウンロード したとき	#6 監査ログ・カスタムレポート	①Item type:ドキュメント、フォルダ種別 ②Event:操作の種別 ③DocLocation:サイトのURLとファイル名 ④EventData:補足事項 ⑤tp_Login:アカウント名	アップロード	①:1 (ドキュメント) ②:5 (アップデート) ③:サイト名、ライブラリ名、ファイル名 ⑤:民側利用者アカウント名
		#6 監査ログ・カスタムレポート	①Item type:ドキュメント、フォルダ種別 ②Event:操作の種別 ③DocLocation:サイトのURLとファイル名 ④EventData:補足事項 ⑤tp_Login:アカウント名	アップロード者以外の利用者によるダウンロード	①:7 (サイト) ②:100 (システム操作) ③:サイト名 ※ライブラリ及びファイル名は、連続する行の一つ前の行の③を参照 (※参考資料参照) ④:「download.aspx」、対象サイトのURL等の文字列 ⑤:官側利用者または民側利用者アカウント名
⑥閲覧	DSGに格納されているデータを 閲覧 すること	#6 監査ログ・カスタムレポート	①Item type:ドキュメント、フォルダ種別 ②Event:操作の種別 ③DocLocation:サイトのURLとファイル名 ④EventData:補足事項 ⑤tp_Login:アカウント名	閲覧	①:1 (ドキュメント) ②:3 (閲覧) ※アプリケーションで開いた場合、連続する行の一つ前の行に「5 (アップデート)」と表示される (※参考資料参照) ③:サイト名、ライブラリ名、ファイル名 ⑤:官側利用者または民側利用者アカウント名
		#3 ファイル操作ログ ※アプリケーションで開いた場合 ※自社の端末からの閲覧記録のみ確認可能	①操作種別:ファイル操作の種別 ②パス1、③パス2:ファイル名・フォルダ名のパス ④ドライブ種別1:リムーバブルディスク判定 ⑤コンピュータ名:ホスト名 ⑥ログイン名:アカウント名	閲覧開始時	①:ファイル作成 ②:一時ファイルの対象のパス名、ファイル名.url ⑥:民側利用者アカウント名
				閲覧終了時	①:ファイル削除 ②:一時ファイルの対象のパス名、ファイル名.url ⑥:民側利用者アカウント名

ログとの対応表 (4/5)

措置	DSGにおける行動	ログ情報			
		種類	項目	操作	確認項目
⑦ 接受	DSGに格納されているデータを ダウンロード すること ※ファイル操作ログと監査ログ・カスタムレポートのどちらのログを使用しても良い	#3 ファイル操作ログ ※自社の端末からの接受記録のみ確認可能	①操作種別:ファイル操作の種別 ②パス1、③パス2:ファイル名・フォルダ名のパス ④ドライブ種別1:リムーバブルディスク判定 ⑤コンピュータ名:ホスト名 ⑥ログイン名:アカウント名	ダウンロード	①:ファイル名変更 ③:ダウンロード先のパス名、ファイル名 ⑥:民側利用者アカウント名
		#6 監査ログ・カスタムレポート	①Item type:ドキュメント、フォルダ種別 ②Event:操作の種別 ③DocLocation:サイトのURLとファイル名 ④EventData:補足事項 ⑤tp_Login:アカウント名	ダウンロード	①:7 (サイト) ②:100 (システム操作) ③:サイト名 ※ライブラリ及びファイル名は、連続する行の一つ前の行の③を参照 (※参考資料参照) ④:「download.aspx」、対象サイトのURL等の文字列 ⑤:官側利用者または民側利用者アカウント名
⑧ 返却	官側利用者から貸し付けを受けているデータを 返却 すること	#6 監査ログ・カスタムレポート	①Item type:ドキュメント、フォルダ種別 ②Event:操作の種別 ③DocLocation:サイトのURLとファイル名 ④EventData:補足事項 ⑤tp_Login:アカウント名	アップロード	①:1 (ドキュメント) ②:5 (アップデート) ③:サイト名、ライブラリ名、ファイル名 ⑤:民側利用者アカウント名
		#6 監査ログ・カスタムレポート	①Item type:ドキュメント、フォルダ種別 ②Event:操作の種別 ③DocLocation:サイトのURLとファイル名 ④EventData:補足事項 ⑤tp_Login:アカウント名	官側利用者によるダウンロード	①:7 (サイト) ②:100 (システム操作) ③:サイト名 ※ライブラリ及びファイル名は、連続する行の一つ前の行の③を参照 (※参考資料参照) ④:「download.aspx」、対象サイトのURL等の文字列 ⑤:官側利用者アカウント名

ログとの対応表 (5/5)

措置	DSGにおける行動	ログ情報			
		種類	項目	操作	確認項目
⑨廃棄	民側利用者が利用端末にダウンロードしたローカルデータを 削除 すること	#3 ファイル操作ログ	①操作種別:ファイル操作の種別 ②パス1、③パス2:ファイル名・フォルダ名のパス ④ドライブ種別1:リムーバブルディスク判定 ⑤コンピュータ名:ホスト名 ⑥ログイン名:アカウント名	削除	①:ファイル削除 ②:対象のパス名、ファイル名 ⑥:民側利用者アカウント名
	民側利用者が、 データ整理期間中にデータを削除 すること	#6 監査ログ・カスタムレポート	①Item type:ドキュメント、フォルダ種別 ②Event:操作の種別 ③DocLocation:サイトのURLとファイル名 ④EventData:補足事項 ⑤tp_Login:アカウント名	削除	①:1 (ドキュメント) ②:4 (削除) ③:サイトとファイル名 ⑤:民側利用者アカウント名

參考資料

監査ログ・カスタムレポートのイメージ図

- 保護すべき情報の目録の更新にあたり、「③伝達」及び「⑤送達」については、受け手側（官側利用者や他社の利用者等、自社以外で同一契約の事業サイトにアクセスできる利用者）の操作を認識する必要があります。
- 該当ファイルの受け手側の「閲覧」及び「接受（ダウンロード）」の確認方法を以下の「監査ログ・カスタムレポート」のイメージ図に示します。

(例)

事業サイト名：「jigyosha1」

ライブラリ名：「DocLib3」

ファイル名：「テスト_プライム.txt」／「テスト_プライム.pptx」

⚠ 操作により表示される行数は異なります。
ソート等をする場合はご注意ください。

	Item type	Event	DocLocation	EventData	tp_Login	
ブラウザでファイル操作する場合	1 : ドキュメント	5 : アップデート	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.txt		アカウントID	アップロード
	4 : リスト	5 : アップデート	site/jigyosha1/DocLib3/	テスト_プライム.txt	アカウントID	
	1 : ドキュメント	3 : 閲覧	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.txt		アカウントID	閲覧
	1 : ドキュメント	3 : 閲覧	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.txt		アカウントID	ダウンロード
	7 : サイト	100 : システム操作	site/jigyosha1 ※ライブラリ名及びファイル名は表示されません。 一つ上の行を参照してください。	- 「download.aspx」 - 対象サイトのURL(https) - エンコードされたファイル名	アカウントID	
アプリケーションでファイル操作する場合	1 : ドキュメント	5 : アップデート	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.pptx		アカウントID	アップロード
	4 : リスト	5 : アップデート	site/jigyosha1/DocLib3/	テスト_プライム.pptx	アカウントID	
	1 : ドキュメント	5 : アップデート	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.pptx		アカウントID	閲覧
	1 : ドキュメント	3 : 閲覧	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.pptx		アカウントID	
	1 : ドキュメント	3 : 閲覧	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.pptx		アカウントID	ダウンロード
	7 : サイト	100 : システム操作	site/jigyosha1 ※ライブラリ名及びファイル名は表示されません。 一つ上の行を参照してください。	- 「download.aspx」 - 対象サイトのURL(https) - エンコードされたファイル名	アカウントID	
				Microsoft Office PowerPoint (例)		

監査ログ・カスタムレポートのイメージ図

- ファイルのダウンロードは、「100:システム操作」(「Event」列)及び「download.aspx」(「EventData」列)と表示されていることで確認しますが、他の操作と異なり、「DocLocation」に格納先のライブラリ名やファイル名が表示されません。「ダウンロード」を表す連続するデータを参照し、これら不足する情報を補完してください。

(例)

事業サイト名:「jigyosha1」

ライブラリ名:「DocLib3」

ファイル名:「テスト_プライム.txt」/「テスト_プライム.pptx」

	Item type	Event	DocLocation	EventData	tp_Login	
ブラウザでファイル操作する場合	1:ドキュメント	5:アップデート	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.txt		アカウントID	アップロード
	4:リスト	5:アップデート	site/jigyosha1/DocLib3/	テスト_プライム.txt	アカウントID	
	1:ドキュメント	3:閲覧	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.txt		アカウントID	閲覧
	1:ドキュメント	3:閲覧	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.txt		アカウントID	ダウンロード
	7:サイト	100:システム操作	site/jigyosha1	- 「download.aspx」 - 対象サイトのURL(https) - エンコードされたファイル名	アカウントID	
	アプリケーションでファイル操作する場合	1:ドキュメント	5:アップデート	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.pptx		アカウントID
4:リスト		5:アップデート	site/jigyosha1/DocLib3/	テスト_プライム.pptx	アカウントID	
1:ドキュメント		5:アップデート	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.pptx		アカウントID	閲覧
1:ドキュメント		3:閲覧	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.pptx		アカウントID	
1:ドキュメント		3:閲覧	site/jigyosha1/DocLib3/テスト_プライム.pptx		アカウントID	ダウンロード
7:サイト		100:システム操作	site/jigyosha1	- 「download.aspx」 - 対象サイトのURL(https) - エンコードされたファイル名	アカウントID	
					Microsoft Office PowerPoint (例)	

ファイルをダウンロードした際、サイト以下の格納先やファイル名は表示されません。